



今日は、このおもちゃから。

これは、土曜日・日曜日に行われた「鶴川団地秋祭り」で、2年生男子が「射的」で獲得したものです。家では使わないので、学校で使ってくださいと言って、受け取りました。物は、適材適所という諺がありますが、しまっておいてももったいないです。活用されてこそ、そのものの価値が生まれます。しばらくは校長室に置いておくので、興味がある人は見に来てください。そのあとは、花の木保育園

園や鶴四小の学童クラブの先生方と相談して、有効に活用します。譲ってくれた2年生、ありがとうございました。

先週、市内のある中学校に行く用事があり、伺った時、生徒とすれ違ったら「こんにちは」とあいさつしてくれると思って、私も「こんにちは」とあいさつするのだと準備していたのですが、誰も挨拶をしてくれませんでした。「あれ？」と感じていました。すると、何人かの先生方が「この学校の生徒はあいさつしないね」という声が聞こえてきました。

「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」とても短い言葉ですが、その短い言葉が、その学校のイメージを作ってしまう、魔法の言葉ではないでしょうか。真中のスローガン「あいさつの真中」お客様はもちろん、仲間や先生方にも大きな声であいさつをして、あいさつがあふれる学校で、「真中の生徒は大きな声であいさつしてくれるよ。」と言われる学校であってほしいです。

さて、生徒会の活動は、今週の11日から後期になります。生徒会本部、各委員会、係活動に決まった皆さん、学校や学年、学級のリーダーとして思いっきり躍動してください。リーダーには明るさが欠かせません。元気な挨拶と笑顔を絶やさず、実行するリーダーになってください。

前期のリーダーの皆さん、新しいリーダーを応援団として、側面から支えてください。教科係や学級独自の係を受けもつ皆さん、自分の役割をしっかりと果たし、誰もが過ごしやすい学級をつくるために貢献していきましょう。

「今日、頑張ってよかったことは何か」「今日、ありがとうと言われたことは何か」を確かめながら、ここにいる生徒会構成員（真光寺中全校生徒）が過ごしていきましょう。

先週の金曜日に中間テストが終わりました。今日から結果が却ってきます。少しワクワクで、少しドキドキでしょうか？

私の中・高校時代の経験では、「予想した問題が全然でなかった。」「難しい問題にひかかってしまい、時間が足りなくなった。(わかっていた問題が答えられなかった)」「最後に見直して書き換えた答えが間違っていて、最初に書いていた答えが正解だった。」「勘違いして簡単な問題を落とした。」など、悔しいことがたくさんありました。

「悔しい経験をどう生かすか」皆さんに問います。解答用紙をくしゃくしゃにして捨てたい気持ちは十分にわかりますが、今の自分、現実を受け入れることができるかどうか大切です。冷静に振り返り、言い訳などせず、これからの取り組み方を改善していきましょう。楽をして成果をもとめても、そうそうまくはいきません。まずは、「学習の習慣化」です。スポーツ選手が試合前にいろいろなルーティーンがあるとありますが、学習のルーティーンを決めるとよい気がします。

ここ数日、やっと秋らしい気候になってきました。秋というと「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」と言われますが、その中に「努力の秋」を加えてください。秋が深まるにつれて、皆さんの生活や学習が充実していくことを期待しています。

最後に、真光寺中3大行事の1つ「合唱祭」の練習が始まります。指揮者や伴奏者は夏休み前から練習をしてくれています。実行委員は、1学期から計画を練り、先週の金曜日は、お弁当持参で放課後今日から始まるクラス練習のための準備をしてくれました。体育館の舞台にひな壇を組んだり、教室に電子ピアノとレコーダーを運んだり。

10月19日、町田市民ホールに歌声が響くことを願っています。